

第2回滋賀県がん診療連携協議会・診療支援部会
議 事 概 要

日 時：平成22年1月7日（木）午後5時～午後6時15分

場 所：滋賀医科大学管理棟 3階 大会議室

出席者：別紙のとおり

資料4に基づき、市立長浜病院の村中部会員の所属・職名が10月より「診療局長」から「副院長」に変更があった旨説明があった。

また、県からの寄付講座である滋賀医科大学医学部総合がん治療学講座の醍醐教授が、次回部会から準部会員として出席することが承認された。

議題

(1) 医師派遣等要望調査結果について

藤山部会長より、資料1に基づき、県内4拠点病院に対して行われた医師派遣等要望調査果の内容説明が行われ、2拠点病院で複数診療科に数名の専門医等を必要としている実態が確認され、これらの課題等をより掘り下げていく必要がある旨の発言があった。

(2) 各医療従事団体からの状況報告

滋賀県放射線技師会の高橋部会員より、資料3に基づき放射線治療スタッフ等の現状調査結果について説明があった。

内容的には、県内9施設からの回答では、

- ・年間の放射線治療件数は、100件から150件が最も多く次いで200件以上の施設となった。
- ・1日平均治療患者数は10名までが75%を占めた。
- ・放射線治療を専門とする医師や診療放射線技師の数は少なく、兼務やローテーションで対応している施設が多い。
- ・医学物理士、品質管理士の数はまだまだ少なく各施設には配置されていない。

全体として、どこの施設でも治療医等が少なく治療計画等を少ないスタッフでオーバーワークでやっている現状である。マンパワーの確保に尽きる。

滋賀県薬剤師会の富田部会員より、支援体制の調査結果について、資料2に基づき会員262施設からの回答の内容説明が次のとおりあった。

当面の応需側薬局の問題点として、

- ・クリーンベンチ設置施設が2%と全県の対応が困難であること
- ・麻薬注射の調製を行える施設が11%と全県の対応が困難であること
- ・抗がん剤注射への取り組み可能施設が15%と将来的環境整備が必要であること
- ・退院時カンファレンスへの参画できる施設が17%と限定されること

等があげられる。ただし、上記問題点に対し、将来的に取り組む姿勢を提示している施設が多くみられた。また、対応による地域差、施設格差がある事が判明した。

今後、薬剤師会として以下の課題につき検討していくこととした。

- ・がん診療に対応できる県下基幹薬局の整備拡充
- ・入院病院からの退院調整に迅速に対応できる体制の整備
- ・医療圏エリア内で応需可能な薬局への調製をとる体制の整備
- ・薬薬連携を含む横断的情報の共有 等

今後の県への要望として、在宅がん診療に対応できる基幹薬局の拡充を考慮しており、安全に抗がん剤の調製実施するために必須である安全キャビネット設置等への助成をお願いしたい。また、病院薬剤師会へは、薬薬連携による高度な技術と情報の共有が必要となるため、がん専門薬剤師等資格認定への助成をお願いしたい。

これに対し、県においては、医務薬務課へもこの状況は伝えるとの発言があった。

滋賀県看護協会の服部部会員より、配布資料に基づき、今後、がん拠点病院に対し専門性を持った看護師の要望調査を実施し、現状把握を行う予定である旨説明があった。

調査内容としては、派遣を要望したい分野・領域等及びそれに対する人数、時間、必要な専門性、必要理由等である。

認定看護師の育成が厳しく課題となっている。専門職看護師の派遣は現実には診療面では難しいが、スポット的に教育面等では協力できるが、病院執行部次第で、各専門看護師の配置が望まれる。

現在、調査の進行中のところもあるが、各領域からの調査結果をとりまとめた時点で各部会員に提示し、その中から次年度に向けての取り組みの何らかの方向性を作り上げていくことになった。

滋賀県がん患者団体連絡協議会から、医師、看護師等が個々にパーツでなくチームとして取り組んでいることが、どこの病院でも実際に動きが目に見えてわかるようにしていただきたい。患者の声を聞く動きもチームの中に取りあげていただきたいとの発言があった。

以 上

滋賀県がん診療連携協議会

第2回診療支援部会 出席者名簿

H22.1.7

	施設・団体名	所属・職名	氏名
部会長	滋賀医科大学医学部附属病院	消化器内科診療科長 (内科学講座 教授)	藤山 佳秀
副部会長	大津赤十字病院	副院長 (第一外科部長)	馬場 信雄
副部会長	成人病センター	消化器内科主任部長	水田 和彦
部会員	公立甲賀病院	顧問	井田 健
"	彦根市立病院	呼吸器科部長	林 栄一
"	市立長浜病院	副院長 (泌尿器科部長)	村中 幸二
"	社団法人滋賀県医師会	草津栗東医師会 副会長	中野 悦次
"	社団法人滋賀県薬剤師会	(大津赤十字病院)	富田 国男
"	社団法人滋賀県看護協会	(滋賀医大附属病院)	服部 聖子
"	社団法人滋賀県放射線技師会	副会長 (成人病センター)	高橋 昌章
"	滋賀県健康福祉部健康推進課	健康づくり支援室 室長補佐	高田 英雄
"	成人病センター	経営企画室 副主幹	上田 重和
部会事務局	滋賀医科大学 医療サービス課	(事務局担当：課長補佐 今堀 道明)	

網掛けは、欠席者